

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人明和会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 滋賀県大津市坂本一丁目8番5号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和39年8月20日

(4) 設立登記年月日 昭和39年9月 1日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	石田 展弥	琵琶湖病院管理者
理 事	相宗 守	びわこクリニック管理者
同	内村 直人	急性期病棟師長
同	松田 桜子	琵琶湖病院副院長
同	村上 純一	琵琶湖病院診療部長
監 事	中田 淳子	介護施設代表

注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
病院	琵琶湖病院	2510101526	滋賀県大津市坂本一丁目8番 5号	療養病床 24 床 [医療保険 24 床] 精神病床 257 床
診療所	びわこクリニック	2510103670	滋賀県大津市真野一丁目12番 23号	

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
訪問看護ステーション「あゆみ」	滋賀県大津市坂本一丁目8番 5号	
グループホーム「みなも」	滋賀県大津市坂本四丁目10番 38号	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年5月27日 令和4年度の事業報告及び決算の承認

令和5年5月27日 令和年度年剰余金の処理

令和5年5月27日 理事報酬変更の件

令和5年5月27日 社員退社の件

令和5年10月24日 理事退任の件

令和5年11月17日 理事報酬変更の件

令和6年2月20日	定款変更の件
令和6年3月1日	定款変更の必要性の件
令和6年3月1日	滋賀県知事に対して定款変更申請を行う件
令和6年3月1日	定款変更に伴う税務署への届出書の件
令和6年3月18日	令和6年度の事業計画と予算案の決定（特定医療法人）
令和6年3月18日	令和6年度の借入金額の最高限度額の決定（特定医療法人）
令和6年3月28日	令和6年度の事業計画と予算案の決定（社団医療法人移行後）
令和6年3月28日	令和6年度の借入金額の最高限度額の決定（社団医療法時移行後）

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人 明和会

※医療法人整理番号

所在地 滋賀県大津市坂本一丁目 8 番 5 号

財 産 目 録

(令和6年3月31日現在)

1. 資 産 額	2,372,584 千円
2. 負 債 額	1,313,484 千円
3. 純 資 産 額	1,059,101 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	746,825
B 固 定 資 産	1,625,760
C 資 産 合 計 (A + B)	2,372,584
D 負 債 合 計	1,313,484
E 純 資 産 (C - D)	1,059,101

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 明和会

※医療法人整理番号

所在地 滋賀県大津市坂本一丁目 8 番 5 号

貸借対照表
(令和6年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	746,825	I 流 動 負 債	194,676
現金及び預金	536,559	買掛金	13,607
事業未収金	186,026	短期借入金	131,112
有価証券	7,125	未払金	20,166
たな卸資産	6,197	未払費用	14,154
その他の流動資産	10,918	未払法人税等	72
		未払消費税等	1,833
II 固 定 資 産	1,625,760	預り金	13,732
1 有 形 固 定 資 産	1,566,166		
建物	490,541	II 固 定 負 債	1,118,808
建物附属設備	142,633	長期借入金	1,118,808
構築物	38,037		
医療用器械備品	12,125		
その他の器械備品	8,985		
車両運搬具	2,561		
一括償却資産	1,000		
土地	870,053		
道路	230		
2 無 形 固 定 資 産	18,539		
電話加入権	722	負債合計	1,313,484
ソフトウェア	17,817		
3 その他の資産	41,055	純資産の部	
出資金	50	科 目	金 額
加入金	1,300	I 基 本 金	203,778
保険積立金	39,705	II 利 益 剰 余 金	855,323
		別途積立金	200,000
		繰越利益剰余金	655,323
		純資産合計	1,059,101
資産合計	2,372,584	負債・純資産合計	2,372,584

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 明和会

※医療法人整理番号

所在地 滋賀県大津市坂本一丁目8番5号

損 益 計 算 書
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,287,572
2 事業費用		
(1)事業費	1,446,689	
(2)本部費		1,446,689
本来業務事業利益		△ 159,118
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		△ 159,118
II 事業外収益		
受取利息	56	
その他の事業外収益	45,320	45,375
III 事業外費用		
支払利息	8,234	
その他の事業外費用	0	8,234
経常利益		△ 121,976
IV 特別利益		
固定資産売却益	3,271	
有価証券評価益	520	3,790
V 特別損失		
固定資産売却損	20,918	
その他の特別損失	0	20,918
税引前当期純利益		△ 139,103
法人税・住民税及び事業税	72	
法人税等調整額	0	72
当期純利益		△ 139,176

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 明和会

理事長 石田展弥 殿

私は、医療法人明和会の令和 5 会計年度（令和 5 年 4 月 4 日から令和 6 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 6 年 8 月 30 日

医療法人 明和会

監事 中田 淳